

中野こども病院ニュース

令和2年2月10日発行 第78号

中野こども病院から患者保護者の皆様へ“今知ってほしい”情報を発信します

ヒトメタニューモウイルスが流行中です！



RSウイルスと同じように肺炎になりやすいウイルスです。入院となる患者さんもいらっしゃいます。現在多数検出されておりまだまだ流行が続く予想です。

ヒトメタニューモウイルスって？

気管支炎や肺炎の原因となるウイルスで、検査が出来るようになる前から知られているウイルスです。RSウイルスという乳児に感染しやすいウイルスとよく似ています。1年を通して認められますが、特に3月～6月にかけて増加する傾向があります。感染形式もRSウイルス同様、せきやくしゃみでうつる飛沫感染と手指を介してうつる接触感染が知られています。

症状は？

最初はいわゆるかぜ症状で、咳や鼻水、発熱で始まります。気管支炎や肺炎になると喘息のようにゼーゼーいたり、呼吸が速くなり呼吸困難の状態となることがあります。

治療方法は？薬は？

特別な治療法はありません。水分の補給、咳や鼻水を抑える薬をのむ、安静にしてゆっくり休むことが必要です。時に他のウイルス（ポカウイルスやライノウイルスなど）や細菌感染を合併して症状が重くなる場合があります。その場合は抗生剤を使用することもあります。また、呼吸困難が強い場合は入院治療が必要となります。

予防方法は？

予防接種はありません。また特別な予防法はありません。感染形式は飛沫感染や接触感染なので、手洗いやうがいといった基本的な予防が大切です。流行の時期が保育園や幼稚園などの新学期と重なるため、帰宅後にしっかり手洗い・うがいをするようにしましょう。



マイコプラズマ感染症が流行しています！

小学生や中学生で流行しています。マイコプラズマという、ちょっと変わった細菌による感染症で、おもに呼吸器系に感染して、肺炎や気管支炎を起こします。症状の特徴は、がんこな咳です。ただ胸の聴診をしても雑音がしにくいので、肺炎が見逃されることがあります。比較的元気なのに1週間以上咳が続くようなときは要注意です。

どうやって感染するの？

飛沫感染といって、唾液などの中に菌が含まれており、感染者の咳を濃厚に浴びることで感染します。ですから、兄弟間や仲の良い友達間で感染しやすくなります。

治療する薬は？

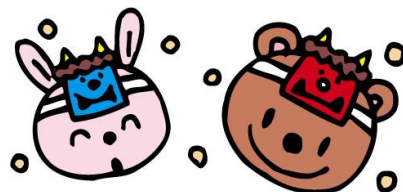
一般的には、マクロライド系という抗生物質が使用されます。通常は内服後3日以内に症状の改善傾向を認めます。しかし最近は耐性菌という、マクロライド系抗生物質が効かないマイコプラズマも増加しており、適切量を3日間服用しても改善しなければ、別の薬に変更します。

当院の流行状況

インフルエンザがまだ検出されています。A型は減ってきましたが、B型は増加傾向です。まだまだ流行は続きそうです。

ヒトメタニューモウイルスが検出されています。乳幼児が感染すると肺炎を起こしやすいウイルスです。

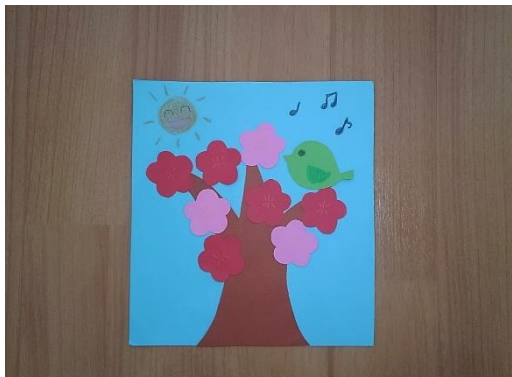
ノロウイルスが検出されています。下痢や嘔吐の症状で来院される患者さんも多い状況です。



〒535-0022 大阪市旭区新森4-13-17
社会医療法人 真美会 中野こども病院
TEL: 06-6952-4771
<http://www.nakano-kodomo.or.jp>



2月の製作物です！



当院を受診される患者保護者様へ

- 駐輪場が病院北側にあります。自転車で来院の際はご利用ください。
- お車で来院される際は、病院南側の立体駐車場をご利用ください。病院受診時や面会時にも無料にご利用いただけます。詳細は常駐している警備員にお声かけください。近隣のご迷惑になりますので路上駐車は絶対におやめください。
- 病院本館東側に車寄せがあります。患者様の乗り降ろしや、入院時の荷物の運搬やお迎えなどにご利用ください。なお、長時間の駐車はご遠慮ください。
- 待合の椅子には限りがあります。子どもたちが座れないことがないように、混雑時は譲り合っておかけ下さい。少しでも待合に多くの患者様が座って頂けるよう、ご協力宜しくお願い致します。
- 当院は全館禁煙、敷地内も禁煙となっております。病院の外で喫煙されても煙が病院内に入ってくることもありますので、病院周辺での喫煙もご遠慮ください。また、たばこのポイ捨ても絶対にしないでください。病気で来ている子どもたちのためにもご協力よろしくお願い致します。
- 診察、検査、処置が終わるまで飲食はご遠慮ください。もどしたり、咳込みの原因になります。